

提供日 2019/9/26
 タイトル 生産は対前月比で上昇、出荷は低下
 静岡県鉱工業指数(令和元年7月分速報)
 担当 経営管理部 ICT推進局統計調査課
 連絡先 商工班
 TEL 054-221-2240

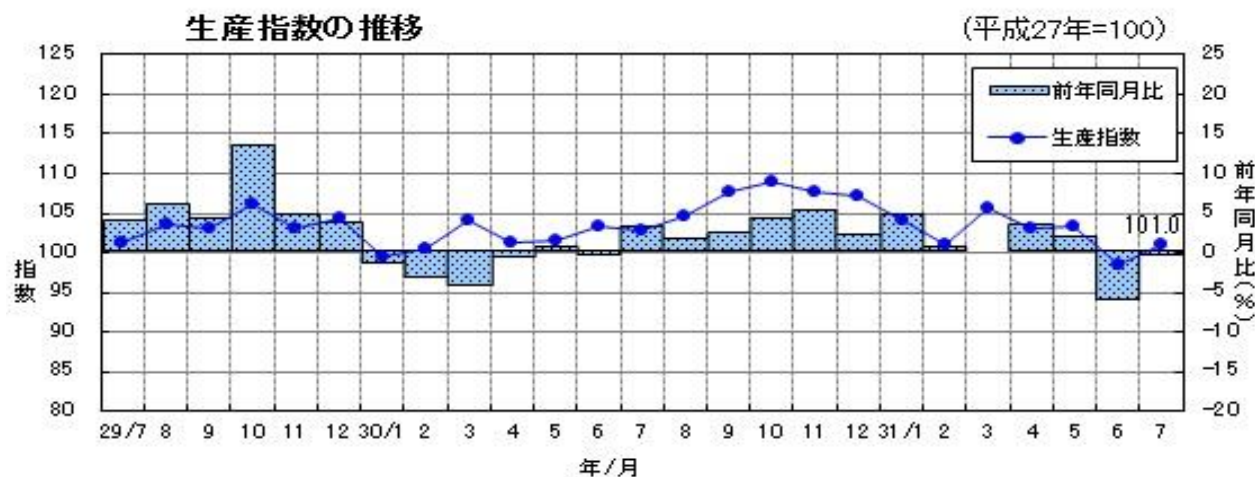


1 生産指数の動き

令和元年7月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成27年=100)は**101.0**となり、前月比は**2.5%増**と**2か月ぶりに上昇**した。

また、**前年同月比(原指数)**は**0.4%減**と**2か月連続して前年を下回った**。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、汎用・生産用・業務用機械、電気機械、パルプ・紙・紙加工品等が上昇する一方、化学、情報通信機械、その他製品等が低下した。

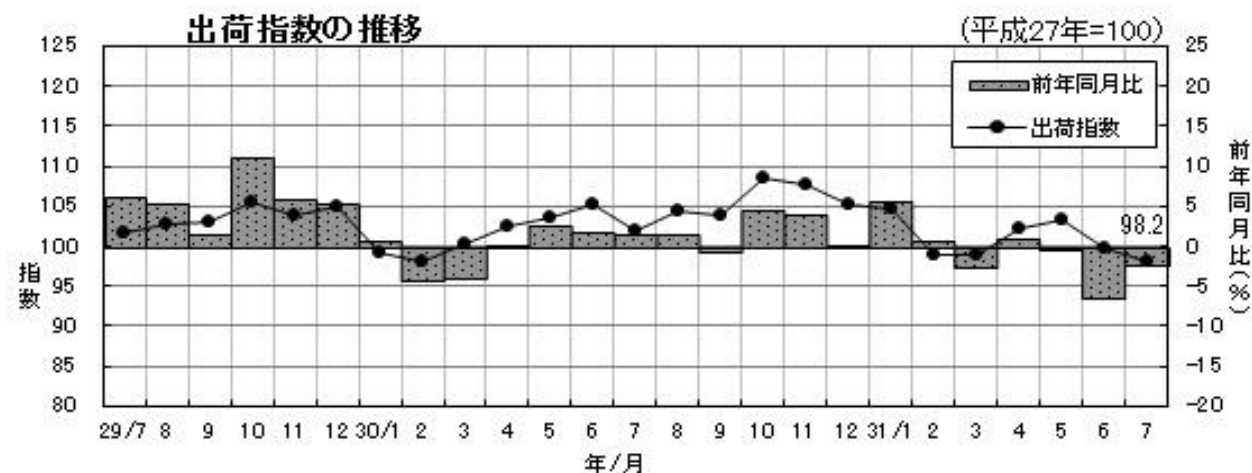


2 出荷指数の動き

令和元年7月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成27年=100)は**98.2**となり、前月比は**1.6%減**と**2か月連続して低下**した。

また、**前年同月比(原指数)**は**2.3%減**と**3か月連続して前年を下回った**。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、輸送機械、金属製品、ゴム製品等が上昇する一方、汎用・生産用・業務用機械、化学、電気機械等が低下した。

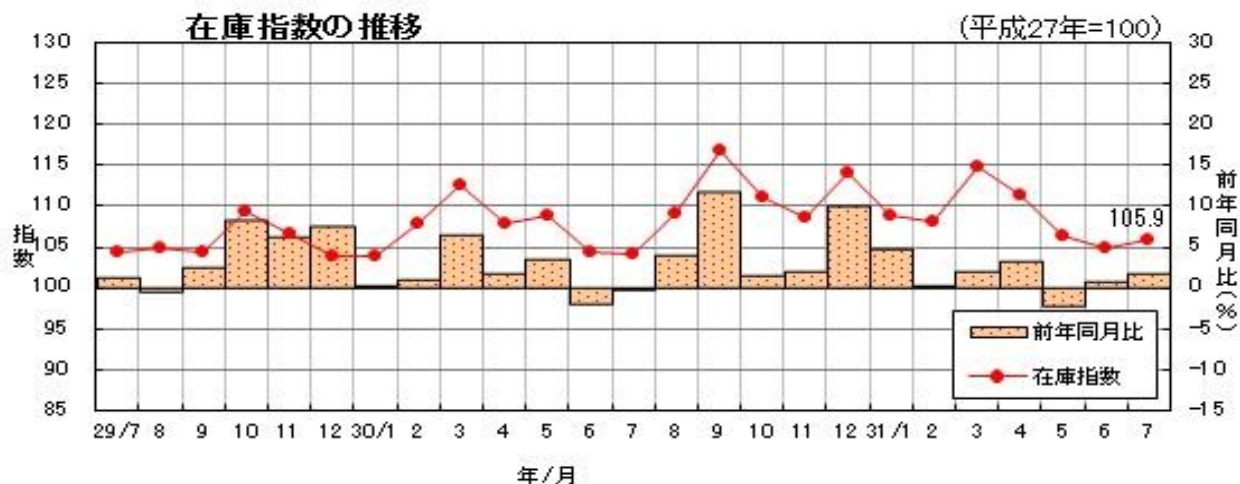


3 在庫指数の動き

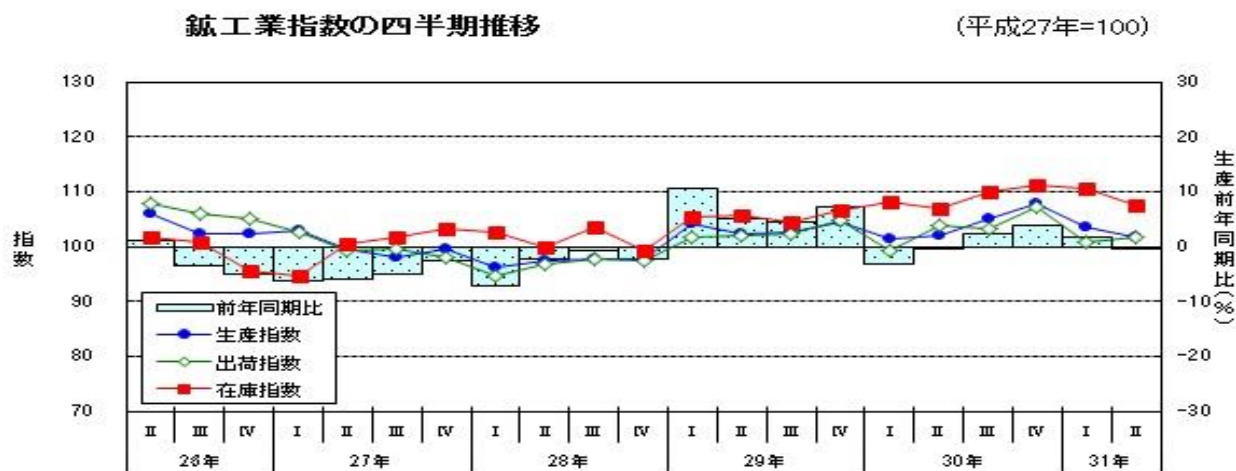
令和元年7月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成27年=100）は105.9となり、前月比は0.9%増と4か月ぶりに上昇した。

また、前年同月比（原指数）1.7%増と2か月連続して前年を上回った。

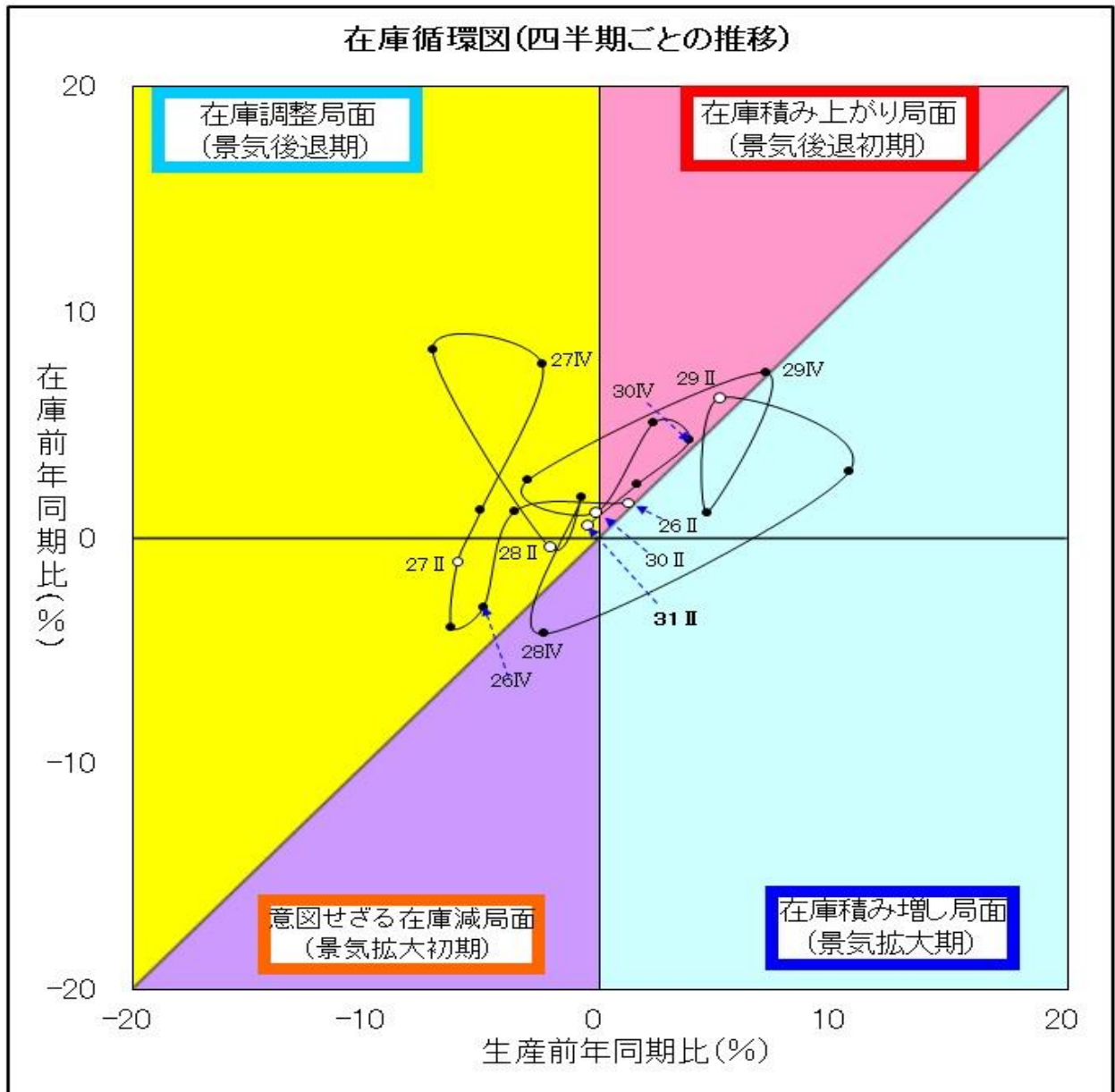
業種別の前月比（季節調整済指数）では、食料品・たばこ、窯業・土石製品、パルプ・紙・紙加工品等が上昇する一方、化学、非鉄金属、プラスチック製品等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ **在庫調整局面 (景気後退期)**
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。